

早出幼稚園 令和5年度 学校評価結果

令和6年3月29日 早出幼稚園 学校関係者評価委員会

1. 5年度当初に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した重点項目

- (1) 環境整備 大型遊具の入れ替え
- (2) 保護者の保育参加・情報発信の促進
- (3) IT化による動画配信

2...取り組み

- (1) 遊具点検の結果、大型遊具の滑り台部の FRP の劣化が進んでいたため入れ替える
- (2) 参観会、懇談会では保護者同士が話し合ったり情報交換をする場面を多く持った園活動に積極的に取り組み子どもとのかかわりを楽しんでくれる保護者が増えた
- (4) 動画配信については、クラスごと先生の得意不得意で配信の機会に差が出てしまうのでは等課題があるため、今後の検討課題とする

3. 関係者評価委員会での意見

- (1) 安全面について、ブランコが安全対策からあまり活用されていないので、安全の設置もふくめ活用方法を考えるべき
- (2) 「目指す10の姿」についてクラスだよりを工夫することで保護者にも伝えたい幼児期から学童期への発達の道筋を親も学ぶ機会になると良い
- (3) ITを活用して、保護者とのコミュニケーションを深めたり連絡事項を簡単に伝える工夫をしたい

4. 今後取り組むべき課題と対策

課 題	対 策
(1)環境整備	ブランコの安全対策と活用
(2)保護者の学ぶ機会をつくる	クラスだよりに「10の姿」を掲載し、発達の道筋を親が学ぶ機会にする 満3～年少の食育については「噛む」体験を増やすとともに保護者へ情報発信をする ペアレントトレーニングの導入
(3)IT化促進による情報発信	より効果的な情報発信を研究実践していく